

大阪府中央卸売市場再整備検討会議分科会検討経緯まとめ

令和5年2月上旬から6月上旬までに6回の分科会（うち2回は個別ヒアリング調査）を開催し、大阪府中央卸売市場の再整備に関する意見・要望等をお聞かせいただきました。これまでの検討経緯は次のとおりであり、引き続き、再整備に向けた施設計画等の検討を進めています。

回数	開催時期	主要議題・提示資料等	検討経過
第1回	令和5年 2月上旬	大阪府中央卸売市場再整備基本計画 (たたき台)の説明・共有と意向把握	卸売業者・仲卸業者とも「たたき台」は受け入れられないとの見解で一致
第2回	令和5年 2月下旬	平面配置に関する検討課題余剰地と 使用料の関係性	卸売場・仲卸売場を平面配置するプランを再検討し、想定される使用料、余剰地活用の方針と合わせて提示
第3回	令和5年 3月上旬	再整備案の検討に向けた事業者意向の確認 (個別事業者ヒアリング①)	平面配置案の検討にあたり、卸売場・仲卸売場・買荷保管所等の使用実態や必要規模等について個別にヒアリングを実施
第4回	令和5年 3月下旬	第3回までの意見を踏まえた再整備案 (卸売場・仲卸売場の平面配置)	個別事業者ヒアリング①の結果を踏まえ、平面配置案の課題・論点について共有・議論
第5回	令和5年 4月下旬	1階及び上層階の機能配置・規模設定に向けた 事業者意向の確認 (個別事業者ヒアリング②)	平面で確保する規模を縮小する可能性を検討するため、特に、上層階への機能配置の可能性・意向について、大口仲卸業者に対して個別にヒアリング
第6回	令和5年 5月・6月	過去5回の分科会における意見概要と 意見を踏まえた再整備案・事業費・使用料等	卸売業者・仲卸業者の意見や課題認識を共有し今後の方向性を確認 配棟計画、棟内の機能配置、入出荷動線イメージ等を確認

現在の検討方針・内容	<ul style="list-style-type: none"> u 卸売業者・仲卸業者の平面配置を前提としつつ、必要とされる規模を確保した再整備案（施設計画・機能配置）を検討している u 平面配置×必要規模の確保を実現するため、上層階の有効活用や入荷～市場施設～出荷に至る市場流通全体の効率的な施設配置・物流動線の確保を検討している u 再整備において、場内事業者から要望の強い使用料負担の抑制に向けて、施設規模の最適化や余剰地の活用を検討している
------------	--